

過去を記録し、未来へ伝える。



国際アーカイブズの日 International Archives Day

6月9日は 「国際アーカイブズの日」

国際公文書館連盟(International Council on Archives・ICA)は、文書や記録の保存や利用について、世界中の公文書館の相互の連携を促し、活動の発展を促進して、ユネスコ(UNESCO)の支援のもと、1948年6月9日に発足しました。この発足の日を記念して、1964年、毎年6月9日を「国際アーカイブズの日」と定め、広く活動の発展を促すこととしました。文書や記録を保存することは、それは国や地域だけでなく、全人類の歴史にとっても非常に大切なことです。この日をきっかけに、それぞれが作成、取得したい様々な文書や記録を、保存し、その利用を図ることの大切さをもう一度考えましょう。

【アーカイブズ】

●個人または団体の活動や行為の記録、報告、記録として作成、保存、管理される記録や文書や記録のことから、組織活動や事業活動の記録、文化活動の歴史や活動の記録など幅広い範囲で使われる言葉。●この日から文書の日を定め、報告し、共有することを目的とする。●公文書の日を定め、報告し、共有することを目的とする。

国立公文書館

国史館 東京分館

総務部